

2004年度博士課程前期課程（修士）論文名一覧

資産格差問題と相続税率のあり方に関する研究

経済学研究科博士課程前期課程 3 回生 柴 田 吉 男

戦後の日本経済の産業構造

——1960～1995年接続産業連関表による産業連関分析——

経済学研究科博士課程前期課程 3 回生 黄 勇

A Study on the Financial Sector Crisis in Japan

—— Impact of Non-Performing Loan on Bank Loan Supply,
and Policy Implication in Bangladesh ——

経済学研究科博士課程前期課程 2 回生 Mohamad Mohiuddin Siddique

**FOREIGN DIRECT INVESTMENT THE LOCATION
DETERMINANTS AND LESSONS FOR VIETNAM**

経済学研究科博士課程前期課程 2 回生 Nguyen Cao Cuong

Exchange Rate Regimes in Vietnam:

Evolution, Evaluation and Proposition

経済学研究科博士課程前期課程 2 回生 Nguyen Ngoc Toan

**The WTO Agreements and Its Impacts on Trade, Government Revenue
and FDI in LDCs: the case of Bangladesh**

経済学研究科博士課程前期課程 2 回生 Md. SHAMSUL AREFIN

「証券化と課税」

—— SPV に対する課税の問題を中心に ——

経済学研究科博士課程前期課程 2 回生 小 田 浩 隆

わが国租税条約における **Treaty Shopping** 対策

—— 派生的特典概念の導入について ——

経済学研究科博士課程前期課程 2 回生 岸 裕 也

住宅問題に対する経済学的分析 経済学研究科博士課程前期課程 2 回生 古 賀 千 尋

1990年代の日本経済と大恐慌時のアメリカ経済との実証比較

経済学研究科博士課程前期課程 2 回生 小 谷 明 彦

金融所得課税の一体化と所得税体系

—— 二元的所得税導入の検討 ——

経済学研究科博士課程前期課程 2 回生 末 松 朋 子

「個人年金税制の見直しに関する一考察」

経済学研究科博士課程前期課程2回生 中 達 正 章

課税繰延べ防止策の研究

——FIF（Foreign Investment Fund）ルールを主題として——

経済学研究科博士課程前期課程2回生 中 村 繁 隆

1985年以降のタイの経済成長に伴う労働市場の重層性の動向

経済学研究科博士課程前期課程2回生 廣 澤 基

企業内能力開発と労働市場の構造

経済学研究科博士課程前期課程2回生 増 子 篤

我が国連結納税制度における一考察

——開始・加入前の子法人の繰越欠損金に関する規定の検討——

経済学研究科博士課程前期課程2回生 百 沙 織

わが国租税条約における受益者概念に関する一考察

経済学研究科博士課程前期課程2回生 森 千加子

不良債権処理における課税上の取扱いに関する一考察

経済学研究科博士課程前期課程2回生 諸 岩 大 祐

三角合併制度の課税の研究

——クロスボーダー組織再編成に対する会社法と租税法の関連と適格性の付与について——

経済学研究科博士課程前期課程2回生 山 田 徹

中山間地域維持政策の考察

経済学研究科博士課程前期課程2回生 米 森 弘 晃

東北三省の自動車産業

——外資進出を中心に——

経済学研究科博士課程前期課程2回生 韓 景 賜

日本の化粧品企業の対中国直接投資

経済学研究科博士課程前期課程2回生 李 向 雯

所得税法とストックオプション

——従業員等ストックオプションの課税時期と所得類型のあり方——

経済学研究科博士課程前期課程3回生 大上戸 雅 人